

■施工前の確認

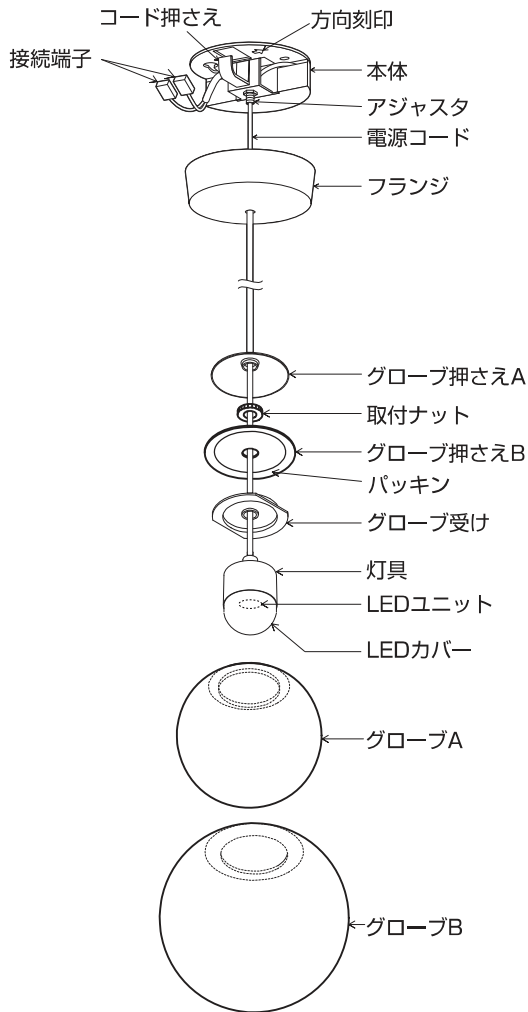
1 器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保する

2 取付面がクロス貼りの場合

接着剤が十分に乾燥してから器具を取付ける。
変色やサビの原因になります。

■施工手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。



〈付属部品〉



取付ネジ・・・・・・・・・・2本

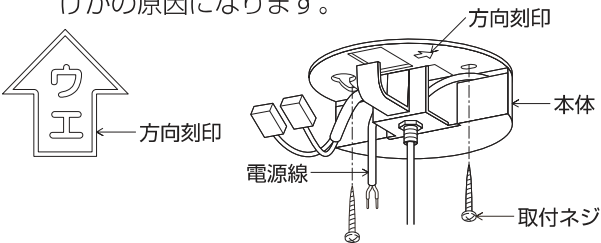
1 本体を取付ける

本体に電源線を通し、取付ネジで取付ける。

＜傾斜天井に取付ける場合＞

方向刻印の指示に従って取付ける。

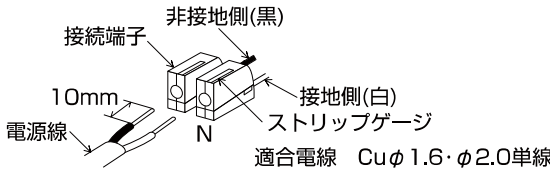
△警告 方向刻印に従って取付けてください。
指定方向以外に取付けた場合は破損・落下による
けがの原因になります。



2 電源線を接続する

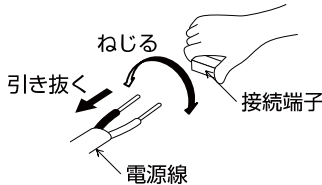
ストリップゲージに合わせて電源線の被覆をむき、
接続端子に確実に差し込む。

△警告 電源の接続を確実に行ってください。
接続が不完全な場合は火災の原因になります。



＜電源線をはずす場合＞

接続端子をねじりながら電源線を引き抜いてくだ
さい。再結線の際は、傷ついた電源線を切り捨て
て新しくむきなおしてから行なってください。
曲がったり傷ついた電源線は接触不良、または火
災の原因になります。



3 フランジを取付ける

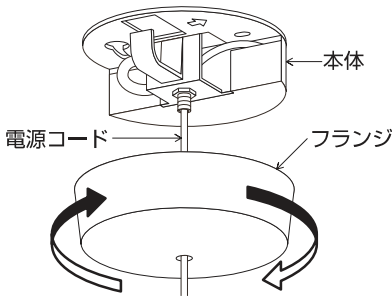
フランジを本体に合わせて締め付ける。

※天井とフランジの間にすきまが発生する場合があ
ります。

※無理な力は加えないでください。

※フランジの締め付けが硬くなったところで、電源
コードのストッパー機能が働きますので、それ以
上の締め付けはしないでください。

△警告 締め付けの際、電源コードをはさまないで
ください。
火災・感電の原因になります。



4 点灯の確認を行なう

※点灯時は外環境との違いにより器具内に曇りが
発生することがあります。
器具を消灯すると曇りは改善されます。

■器具の高さ調整について

1 電源を切る

2 灯具を支えながら、本体からフランジを外す

3 電源コードを調整する

＜電源コードを短くする場合＞

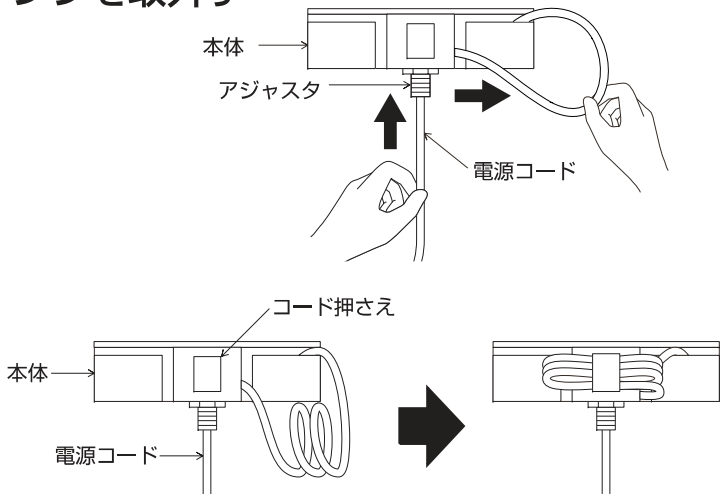
①電源コードをアジャスタに押し込み、横から
引き出す。

②押し込んだ電源コードを本体側面で束ね、
コード押さえに引っ掛ける。

※約70cm収納できます。

＜電源コードを長くする場合＞

①コード押さえから束ねた電源コードを外す。
②電源コードを横から押し込み、引き下げる。
③余った電源コードはコード押さえに引っ掛ける。



4 灯具を支えながら、フランジを締め付ける

※無理な力は加えないでください。

△警告 締め付けの際、電源コードをはさまないで
ください。
火災・感電の原因になります。

■グローブの取外し方 △注意 グローブの取外しの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

1 電源を切る

2 グローブを取外す

①グローブ押さえAを取外す。
②取付ナットを取外す。
③グローブ押さえBを上げる。
④グローブ受けを斜めにしてグローブから灯具を取
外す。
⑤グローブAをグローブBから取外す。

△警告 LEDカバーを外さないでください。
やけどの原因になります。

3 グローブを取付ける

①グローブAを、グローブBに入れる。
②グローブ受けを斜めにグローブAに入れる。
③グローブ受けにグローブAをのせる。
④グローブ押さえBをグローブAにのせて、取
付ナットで締め付ける。
⑤グローブ押さえAで締め付ける。

